【公報種別】特許法第１７条の２の規定による補正の掲載
【部門区分】第３部門第２区分
【発行日】平成23年12月8日(2011.12.8)

【公表番号】特表2011-509953(P2011-509953A)
【公表日】平成23年3月31日(2011.3.31)
【年通号数】公開・登録公報2011-013
【出願番号】特願2010-542524(P2010-542524)
【国際特許分類】
Ａ６１Ｋ　38/00　(2006.01)
Ａ６１Ｋ　47/46　(2006.01)
Ａ６１Ｋ　39/395　(2006.01)
Ａ６１Ｐ　35/00　(2006.01)
Ａ６１Ｐ　37/06　(2006.01)
Ａ６１Ｐ　29/00　(2006.01)
Ａ６１Ｐ　19/02　(2006.01)
Ａ６１Ｐ　1/04　(2006.01)
Ａ６１Ｐ　7/06　(2006.01)
Ｃ０７Ｋ　19/00　(2006.01)
Ｃ０７Ｋ　16/00　(2006.01)
Ｃ０７Ｋ　14/54　(2006.01)
【ＦＩ】
Ａ６１Ｋ　37/02　ＺＮＡ
Ａ６１Ｋ　47/46
Ａ６１Ｋ　39/395　Ｅ
Ａ６１Ｋ　39/395　Ｔ
Ａ６１Ｐ　35/00
Ａ６１Ｐ　37/06
Ａ６１Ｐ　29/00　１０１
Ａ６１Ｐ　19/02
Ａ６１Ｐ　1/04
Ａ６１Ｐ　7/06
Ｃ０７Ｋ　19/00
Ｃ０７Ｋ　16/00
Ｃ０７Ｋ　14/54

【手続補正書】
【提出日】平成23年10月21日(2011.10.21)
【手続補正１】
【補正対象書類名】特許請求の範囲
【補正対象項目名】全文
【補正方法】変更
【補正の内容】
【特許請求の範囲】
【請求項１】
少なくとも
(i) ED_b-フィブロネクチンを特異的に認識する抗体部分およびインターロイキン-2部分を含む融合タンパク質と、
(ii) B細胞、前駆B細胞および/またはそれらの対応する癌性細胞に結合する分子とを含む組合せ物。

【請求項２】
B細胞、前駆B細胞および/またはそれらの対応する癌性細胞に結合する分子が、CD20、CD23、CD22、CD40、CD80、HLA-DRまたはHu1D10と特異的に結合する、請求項1に記載の組合せ物。
【請求項３】
CD20、CD23、CD22、CD40またはCD80と特異的に結合する分子が、抗体もしくは抗体フラグメント、またはその融合タンパク質である、請求項1または2に記載の組合せ物。
【請求項４】
B細胞、前駆B細胞および/またはそれらの対応する癌性細胞に結合する分子が、CD20と特異的に結合する分子である、請求項2に記載の組合せ物。
【請求項５】
B細胞、前駆B細胞および/またはそれらの対応する癌性細胞に結合する分子が、CD20を発現している細胞と特異的に結合する分子である、請求項1に記載の組合せ物。
【請求項６】
前記分子がCD20と特異的に結合する抗体または抗体フラグメントである、請求項4または5に記載の組合せ物。
【請求項７】
(i)の抗体部分がフィブロネクチンのEDbドメインを認識する、請求項1～6のいずれか1項に記載の組合せ物。
【請求項８】
前記融合タンパク質が抗体部分とインターロイキン-2部分を連結する融合タンパク質リンカーを有する、請求項1～7のいずれか1項に記載の組合せ物。
【請求項９】
前記抗体部分がナノモルまたはナノモル以下の親和性でED_b癌胎児性フィブロネクチンドメインと特異的に結合する、請求項1～8のいずれか1項に記載の組合せ物。
【請求項１０】
前記抗体部分がL19抗体の少なくとも1つのCDR配列を含む、請求項1～9のいずれか1項に記載の組合せ物。
【請求項１１】
前記抗体部分が配列番号6～11に示される配列を含む、請求項1～10のいずれか1項に記載の組合せ物。
【請求項１２】
前記抗体部分が配列番号1に示される少なくとも1つのV重鎖または配列番号2に示される少なくとも1つのV軽鎖を含む、請求項1～11のいずれか1項に記載の組合せ物。
【請求項１３】
前記抗体部分が配列番号1に示される1つのV重鎖と配列番号2に示される1つのV軽鎖を含む、請求項1～12のいずれか1項に記載の組合せ物。
【請求項１４】
前記重鎖と前記軽鎖が抗体リンカーによって連結される、請求項1～13のいずれか1項に記載の組合せ物。
【請求項１５】
前記抗体リンカーが配列番号3に示される配列または配列番号3に示される配列に少なくとも90％の同一性を示す配列を含む、請求項1～14のいずれか1項に記載の組合せ物。
【請求項１６】
インターロイキン-2部分がヒトインターロイキン-2またはその機能的変異体である、請求項1～15のいずれか1項に記載の組合せ物。
【請求項１７】
インターロイキン-2部分が配列番号4に示される配列を含む、請求項1～16のいずれか1項に記載の組合せ物。
【請求項１８】

融合タンパク質リンカーが抗体部分とインターロイキン-2部分を連結している、請求項1～17のいずれか1項に記載の組合せ物。

【請求項１９】

融合タンパク質リンカーの長さが1～30アミノ酸である、請求項1～18のいずれか1項に記載の組合せ物。

【請求項２０】

融合タンパク質リンカーが配列番号5に示される配列を含む、請求項1～19のいずれか1項に記載の組合せ物。

【請求項２１】

前記抗体もしくは抗体フラグメントまたはその融合タンパク質がCD20と特異的に結合する、請求項3および7～20のいずれか1項に記載の組合せ物。

【請求項２２】

抗CD20抗体がADCC活性を示す、請求項21に記載の組合せ物。

【請求項２３】

抗CD20抗体が、リツキシマブ、オクレリズマブ、PRO131921、ベルツズマブ、オファツムマブ、AME-133、およびGA-101から選択される、請求項6、21および22のいずれか1項に記載の組合せ物。

【請求項２４】

B細胞、前駆B細胞および/またはそれらの対応する癌性細胞に結合する分子が標識されている、又は放射性標識されている、請求項1～23のいずれか1項に記載の組合せ物。

【請求項２５】

B細胞、前駆B細胞および/またはそれらの対応する癌性細胞に結合する標識分子が放射性標識抗CD20抗体である、請求項24に記載の組合せ物。

【請求項２６】

放射性標識抗CD20抗体が、^{90}Y、^{111}Inおよび^{131}I-標識抗CD20抗体から選択される、請求項25に記載の組合せ物。

【請求項２７】

放射性標識抗CD20抗体がY-90-イブリツモマブ-チウキセタン(Y90-Zevalin(登録商標))およびI-131トシツモマブ(Bexxar(登録商標))から選択される、請求項26に記載の組合せ物。

【請求項２８】

請求項1～27のいずれか1項に記載の組合せ物を含む癌治療用医薬。

【請求項２９】

前記癌がリンパ腫である、請求項28に記載の医薬。

【請求項３０】

リンパ腫が非ホジキンリンパ腫(NHL)を含むB細胞リンパ腫である、請求項29に記載の医薬。

【請求項３１】

請求項1～27のいずれか1項に記載の組合せ物を含む自己免疫疾患の治療用医薬。

【請求項３２】

自己免疫疾患が、関節リウマチ、クローン病、潰瘍性大腸炎および自己免疫性溶血性貧血から選択される、請求項31に記載の医薬。